

未来につながるアクション



14 海の豊かさを 守ろう



今月は「海と人にやさしい選択」について考えてみましょう。スーパーやレストランで見かける魚のパッケージに、青や緑のラベルがついているのをご存じですか? 私たちが日常の買い物でできる小さなアクションについてご紹介します。



キーワードは「認証ラベル」



日常の中で商品パッケージについて小さなラベルを目にしたことがありますか? 認証ラベルとは、「環境に配慮した製品」や「人や自然に優しい活動」を行っていることを証明する印です。日々の買い物や旅行で“どんな商品・場所を選ぶか”によって、私たちはまちの未来をより良くすることができます。

□あなたの選択が未来を変える

●認証ラベルを選ぶ=応援の意思表示

消費者の行動が、環境保護や公正な社会を支える力に。

●小さな選択が大きな変化に

1人の選択でも積み重なれば、企業の方針や地域の取り組みを変えるきっかけに。

□このラベル見たことありますか?



認証ラベルがついた商品や施設を選ぶことは、「誰かを支える選択」です。たとえば、MSC「海のエコラベル」付き水産物を選ぶことは、水産資源と海の生態系の保護につながります。ASC認証の魚やエビを選ぶことは、環境や地域社会に配慮した養殖業を応援することになります。こうした認証ラベルがついた水産物を買うことで、私たちは海を未来につなぐ手助けができるのです。スーパーや飲食店でも、ASC・MSCラベル付き水産物を扱うお店が増えており、消費者は認証ラベルを手がかりに、安心して環境にやさしい選択ができるようになってきました。こうした認証ラベルは、「小さな行動を大きな力に変えるスイッチ」です。何気ない買い物や食事の選択が、海の豊かさを守り、未来のまちづくりの第一歩になるのです。

